

1	水道局	水道キャラバン
事業概要	<p>公立小学校の水飲栓直結給水モデル事業を推進するとともに、次世代を担う小学生に水道に対して理解を深めてもらうため、キャラバン隊を編成して小学校（都営水道給水区域内）を訪問し、4年生を中心に劇や実験などを取り入れた分かりやすく親しみやすい手法で水道に関する授業を実施している。これにより、蛇口から直接水を飲むという日本が誇る水道文化を次世代に引き継ぐことを目指している。</p> <p>授業内容 90分間（2時限扱い）を基本に、「水と健康との関係」「蛇口から出るまでの仕組み」などについて、演劇による進行で映像・実験なども組み込み、分かりやすい構成としている。</p> <p>小学校からの受付対応等 サポートセンターを開設し、サポートセンターにより実施受付、案内、キャラバン隊の派遣等の調整について一括して実施している。</p>	
これまでの経過	<p>平成18年度（開始） 実施期間：平成18年5月から7月まで 実施校：84校</p> <p>平成19年度 実施期間：平成19年4月から7月まで 実施校：442校</p> <p>平成20年度 実施期間：平成20年4月から10月まで 実施校：787校</p> <p>平成21年度 実施期間：平成21年4月から10月まで 実施校：1,066校</p> <p>平成22年度 実施期間：平成22年4月から10月まで 実施校：1,130校</p> <p>平成23年度 実施期間：平成23年4月から10月まで 実施校：1,168校</p> <p>水道に対する理解の保護者層などへの波及を狙って、保護者層が購読する雑誌等への記事掲載、土曜日における公開授業の実施、WEBの作成などの取組を行った。</p>	
現在の進行状況	<p>平成24年度の実施に対する受付 ・平成24年2月より、各学校に対して個別に実施案内を行うとともに、受付を開始した。</p> <p>地域向け水道キャラバンの試行 地域のより幅広い年齢層の子どもたち等に見てもらい、水道事業に関する理解や関心を一層高めるため、学校以外の場における水道キャラバンを実施する。平成24年度は10件程度を試行的に実施することとし、実施候補場所と交渉を行う。</p>	
今後の見通し	<p>学校における水道キャラバンについては、平成24年度の目標校数を引き続き1,100校と設定し、PR等を継続、強化して実施していくとともに、質の高い水道キャラバンとなるよう授業内容などの見直し検討を図る。</p> <p>地域における水道キャラバンについては、平成24年度は地域のイベントや学童保育等さまざまな場所で試行的に実施し、対象の選定等本格実施に向けた検証を行う。</p>	
問合せ先	水道局サービス推進部広報サービス課	電話 03-5320-6326